

Title	プログラム
Author(s)	
Citation	年次学術大会講演要旨集, 15: 3-10
Issue Date	2000-10-21
Type	Others
Text version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/10119/5796
Rights	本著作物は研究・技術計画学会の許可のもとに掲載するものです。This material is posted here with permission of the Japan Society for Science Policy and Research Management.
Description	プログラム

プログラム

10月21日(土) 9:00～11:00

A会場 (1106)

一般講演 技術経営1 (知財権戦略)

座長 Ahmed, Mohi Uddin

1A01 企業による技術標準化組織の設立・
主導

○吉田孝志 (日本電気) 11

1A02 市場条件と製品特性による特許戦略
類型化の試み—日本企業の特許戦略
を中心として—

○長谷川光一, 永田晃也 (北陸先端
科学技術大学院大), 平田 透 (富山
短期大), 佐々木達也, 遠山亮子 (北
陸先端科学技術大学院大) 15

1A03 知的財産の戦略資源化と組織的対応
—日本企業における知的財産部門の
変遷に関する考察—

○平田 透 (富山短期大), 永田晃也,
佐々木達也, 長谷川光一, 遠山亮子
(北陸先端科学技術大学院大) 19

1A04 特許戦略・調査・評価の一試案—ビ
ジネスモデル特許にふれて—

岡谷 大 (東京農工大附属図書館),
○村上忠良 (パテントアドバイザー)
..... 23

1A05 大学における知的財産権の取り扱い
に関する一考察

○塚本芳昭 (東工大フロンティア創
造共同研), 清水喬雄 (ジェトロロン
ドン), 西尾好司 (富士通総研) .. 27

1A06 基礎研究機関からの知的財産権ライ
センス導入によるバイオ・スタート
アップの創業戦略について: 転写因

子の研究開発を行なう Sangamo
BioSciences, Inc. の事例

○藤原孝男 (豊橋技術科学大) 31

1A07 「知的財産の証券化と価値評価研究」
の日米比較: 日本は如何に研究に取
り組むべきか?

○増田章子, 篠田大三郎 (多摩大経
営情報) 36

1A08 特許戦略と製品戦略の共進化モデル

○佐々木達也, 永田晃也 (北陸先端
科学技術大学院大), 平田 透 (富山
短期大), 長谷川光一, 遠山亮子 (北
陸先端科学技術大学院大) 40

10月21日(土) 11:00～12:30

A会場 (1106)

一般講演 技術経営2 (組織経営)

座長 永田 晃也

1A09 The analysis of technological collabora-
tion based on US Patents

○JungTae Hwang, 宮崎久美子 (東工
大社会理工学) 44

1A10 Champions of Collaboration in Techno-
logical Innovation Processes

○Ahmed, Mohi Uddin (一橋大国際企
業戦略研) 48

1A11 研究開発過程における相互学習とシ
ナジー効果

○松行彬子 (青山学院大理工学), 渡
辺千仞 (東工大社会理工学) 52

1A12 知識創造企業における研究開発部門
の変革

○山崎宏之(三菱電機), 山田郁夫(三菱総研), 馬場準一(三菱電機).. 56

1A13 産業(技術)競争力の異業種企業連携による戦略開発—トライアングル・ダイレクトカップリング方式—
山之内昭夫(大東文化大経済), ○亀岡秋男, 石井 岳(北陸先端科学技術大学院大), 栢沼信明(科学技術と経済の会) 60

1A14 製薬企業の新製品開発におけるアライアンス戦略の意義
○高山 誠(東工大・山之内製薬), 渡辺千仞, 永松陽明, 田上貴士, Charla Griffy-Brown(東工大社会理工学) 64

10月21日(土) 9:00~12:30
B会場(1101)

一般講演(ホットイシュー)
日本の問題 68
座長 藤垣 裕子

1B01 ピンポン式新商品・新事業発掘プロセス
○岩間 仁(商品戦略研究所) 69

1B02 ベンチャーにおける研究開発の実態とその問題点
○崎詰素之(コア) 73

1B03 開放型知識社会における特許の価値評価
○井上雅博(日本テクノマート), 菊池純一(青山学院女子短期大) 77

1B04 我が国の製造業における特許出願パターンとコア技術分野の関係の分析
○鈴木 潤(未来工学研究所) 82

1B05 トヨタ型技術経営の限界と試論
○清家彰敏(富山大経済), 馬 淑萍(国立北京物資学院大) 86

1B06 我が国におけるデジタル放送の国家的技術戦略
宮崎久美子, ○迫 良介(東工大社会理工学) 90

1B07 リスクコミュニケーションから見る日本の社会システムの検討—化学物質の規制をめぐる—
○木村 幸, 藤垣裕子(東大総合) 94

1B08 科学・技術活性化のための「知識」を「知恵」にかえる方法
○江崎通彦(朝日大経営) 98

1B09—1B14 討論

10月21日(土) 9:00~10:30
C会場(1102)

一般講演 科学・技術政策1(マクロ分析)
座長 富澤 宏之

1C01 研究開発投資の最適選択理論の検討
○渡辺千仞(東工大社会理工学) 102

1C02 日本の制度的、構造的要因が情報化に与える影響についての実証分析
○根岸武広, 渡辺千仞(東工大社会理工学) 106

1C03 雇用システム・労働の質・技術革新の相互関係の変容に関する分析
○藤 祐司, 渡辺千仞(東工大社会理工学) 110

1C04 IT化のグローバル化とローカリゼーション ○村尾直哉, 渡辺千仞 (東工大社会理工学) 114	10月21日 (土) 13:30 ~ 14:30 A会場 (1106) 総会
1C05 トヨタ思想の世界化と政策の変革 ○清家彰敏 (富山大経済), 馬 淑萍 (国立北京物資学院大) 118	10月21日 (土) 14:30 ~ 18:00 A会場 (1106) シンポジウム 143 司会 廣松 毅 (東京大学)
1C06 EPR (拡大生産者責任) と静脈産業論 ○桜井孝幸 (ジーテック) 122	「ポリシー・マネジメントの国際比較」 講演 情報通信革命時代の日本の戦略 —科学技術創造立国— 大見 忠弘 (東北大学未来科学技術共同研究センター教授) 144
10月21日 (土) 10:30 ~ 12:30 C会場 (1102) 一般講演 (ホットイシュー) 総合政策と「総合科学技術会議」 126 座長 玄場 公規	IT・電子商取引をめぐる政策の国際比較 —米国・EU・日本— 谷口 洋志 (中央大学経済学部教授) 150
1C07 総合科学技術会議の発足とその機能 ○佐野 太 (科技厅・科学技術政策局) 127	ナノテクノロジー 丸山 瑛一 (理化学研究所フロンティア研究システム長) 156
1C08 資源配分の柔軟性と行政改革 ○赤池伸一 (科技厅・科学技術振興局) 131	遺伝子組換え (GM) 作物の規制 —実質的同等性と予防原則— 大塚 善樹 (広島経済大学専任講師) 161
1C09 政府研究開発投資の拡充政策における論点 ○下田隆二 (一橋大イノベーション研) 135	理研 ゲノム科学総合研究センターの特徴と戦略 和田 昭允 (理化学研究所ゲノム科学総合研究センター所長) 163
1C10 国家戦略としての総合科学技術政策: Modern Science & Technology Policy をめぐる考察 平澤 冷 (政策研究大学院大), ○富澤宏之, 伊地知寛博 (科技厅・科学技術政策研) 139	IT S 関連政策の国際比較: 政策分析の視点から 平澤 冷 (政策研究大学院大学教授) 170
1C11 - 1C14 討論	

10月22日(日) 9:00～10:45
 A会場(1106)
 一般講演 技術経営3(評価と製品開発)
 座長 亀岡 秋男

- 2A01 モデル分析に基づくプロジェクト選定方法の検討
 ○勝本雅和(東工大社会理工学) 179
- 2A02 研究業務の費用対効果の数値化手法
 ○若生彦治(神奈川県産業技術総合研) 183
- 2A03 研究機関の業績評価への文献計量学的手法の適用
 ○大野博教(電力中央研) 187
- 2A04 製品開発プロジェクトの評価基準: 化学産業の事例
 桑島健一, ○富田純一(東大経済) 192
- 2A05 製品開発における技術の創造と蓄積
 ○松岡克行(アイ・エイチ・アイ・エアロスペース) 196
- 2A06 インスティテューションの臨界状態に照らした新技術製品の開発タイミングの検証—レーザービームプリンタに視点を据えた実証分析
 ○松本清文(キヤノン), 渡辺千仞(東工大社会理工学) 201
- 2A07 顧客価値指向の商品開発システム
 ○平田滋昭(平田映像情報技術研) 205

10月22日(日) 10:45～12:00
 A会場(1106)

一般講演 技術経営4
 (イノベーション・モデル)
 座長 勝本 雅和

- 2A08 企業の研究開発のアウトソーシング～公開とネットワークが促す戦略の変化
 ○丹羽富士雄(政策研究大学院大, 科技厅・科学技術政策研), 加藤みどり(明星大) 209
- 2A09 ネットワーク・ビジネスにおける日本発デファクトスタンダードの構築に向けたイノベーションモデル
 ○小林 薫, 杉本宏史, 亀岡秋男(北陸先端科学技術大学院大) 213
- 2A10 知識社会におけるイノベーションモデルの考察
 ○佐藤俊也, 亀岡秋男(北陸先端科学技術大学院大) 217
- 2A11 イノベーションモデル—制御工学的考察—
 ○伊藤秀之, 亀岡秋男(北陸先端科学技術大学院大) 221
- 2A12 次世代企業経営のビジネスモデル—「見えない市場」への挑戦と日本企業の意識改革—
 升川 聡, ○村上統朗(北陸先端科学技術大学院大) 225

10月22日(日) 9:00～10:30
 B会場(1101)
 一般講演 地域1(連携と集積)
 座長 隅 藏 康一

- 2B01 クラスタリングと知的創発のダイナミックス

○権田金治（東海大国際政策科学研），森川晴成，柿崎文彦（科技厅・科学技術政策研）.....	229	2B08 企業間協力の核としての技術移転機関の機能 ○隅藏康一（東大先端研）.....	255
2B02 研究・開発と中小企業の立地に関する研究 権田金治（東海大国際政策科学研）， ○森川晴成（科技厅・科学技術政策研）.....	234	2B09 大学研究成果の民間移転におけるマーケティング戦略 ○山本貴史，高田 仁（先端科学技術インキュベーションセンター），隅藏康一（東大先端研）.....	259
2B03 地域科学技術資源の指標化及びそれに基づく分析 権田金治（東海大国際政策科学研）， ○新船洋一（科技厅・科学技術政策研）.....	238	2B10 スポークモデルをとる技術移転計画：事例と考察 ○渡部俊也（東大先端研），中島 章（先端技術インキュベーションシステムズ），山本貴史（先端科学技術インキュベーションセンター），田巻一彦（神奈川県地域結集型共同研究事業），原田 努（TOTO フロンティアリサーチ）.....	263
2B04 産学双方向連携の実践と効果 ○長田純夫（福岡大資源循環・環境制御システム研）.....	243	2B11 技術移転概念の構造的変容に関する分析 ○浜中淳一，渡辺千仞（東工大社会理工学）.....	268
2B05 外部機関との連携による公設試験研究機関の技術相談・技術支援業務の拡充 大槻眞一（阪南大），○谷口邦彦，小川裕策，下田正憲，梅村哲男（大阪科学技術センター）.....	247		
2B06 インタラクション・コストの視点に立った地域イノベーション創出の課題 ○坂口光一，高木卯三治（九州大ベンチャービジネスラボラトリー）.....	251		
10月22日（日）10：30～11：45 B会場（1101）		10月22日（日）9：00～12：00 C会場（1102）	
一般講演 科学・技術政策2 （連携と技術移転） 座長 権田 金治		一般講演（ホットイシュー） 政策評価.....	272 座長 丹羽 富士雄
		2C01 科学技術関連政策の政策評価 ○平澤 冷（政策研究大学院大），富澤宏之，伊地知寛博（科技厅・科学技術政策研）.....	273
		2C02 通商産業省のコンピュータプロジェクトの政策効果 ○中村吉明，渡辺千仞，大内紀和（東工大社会理工学）.....	277

2C03 県レベルにおける公共事業評価に関する考察 ○新家健精 (福高学院短期大) ..281	一般講演 (ホットイシュー) MOT教育 313 座長 桑原 裕
2C04 評価者の特性に基因する評価バイアス ○近藤正幸 (高知工科大工学) ..285	2A13 企業研究者に対する MOT 人材育成プログラム ○馬場由佳, 渡邊英一, 和田啓輔 (三菱化学) 314
2C05 国家研究開発プロジェクトのライフサイクルモデル ○外山 大, 丹羽 清 (東大総合)289	2A14 社会経済生産性本部・経営アカデミー等における技術経営教育 ○山之内昭夫 (大東文化大経営) 318
2C06 TLOの現状と課題 ○塚本芳昭 (東工大フロンティア創造共同研)293	2A15 東京大学広域科学専攻における技術経営教育 ○丹羽 清 (東大総合)322
2C07 国立研究所の独立行政法人化後の技術移転体制 ○西尾好司 (富士通総研) 297	2A16 北陸先端科学技術大学院大学における技術経営 (MOT) 関連コースの現状 ○永田晃也, 亀岡秋男 (北陸先端科学技術大) 326
2C08 - 2C12 討論	2A17 立命館大学経営学研究科修士課程における MOT 教育 ○松原健夫 (立命館大社会システム研) 330
10月22日 (日) 13:15 ~ 14:45 A会場 (1106)	2A18 起業家教育と MOT ○近藤正幸 (高知工科大工学) ..334
特別講演 司会 丹羽 清 (東京大学)	2A19 東京大学工学部システム創成学科における MOT 教育 ○藤末健三 (東大工学) 338
研究社会が選択する途 —マクロな視点から— 市川 惇 信 (人事院人事官)302	2A20 放送大学における授業科目「イノベーション経営」の新設 ○亀岡秋男 (放送大・北陸先端科学技術大), 古川公成 (放送大・中村学園大) 342
日米の科学技術政策 —責任と実行— 山本 卓 眞 (富士通株式会社名誉会長)307	
10月22日 (日) 14:45 ~ 18:00 A会場 (1106)	

2A21 MOT研究科に関する計画
○片山 博(早大理工), 坂倉省吾(日本規格協会) 346

2A22 - 2A25 討論

10月22日(日) 14:45 ~ 16:15
B会場(1101)

一般講演 地域2(創業のマネジメント)
座長 長田 純夫

2B13 国立大学の技術を基にした企業創出の実験(II)
○田崎 明(筑波リエゾン研究所), 巨瀬勝美, 拝師智之(筑波大物理工学) 350

2B14 ベンチャー企業の特許活動
○明石芳彦(大阪市立大経済研) 354

2B15 カレッジ・ハイテク・ベンチャー創出のドイツモデル—アメリカを凌ぐ大学からの起業—
○近藤正幸(高知工科大工学) .. 358

2B16 カレッジ・ハイテク・ベンチャー創出の中国モデル
○近藤正幸(高知工科大工学) .. 363

2B17 North American Biotech Companies: Strategy and Management System
○笠原英一(富士総研) 368

2B18 利益相反のマネジメントに関する制度の国際比較
○伊地知寛博(科技厅・科学技術政策研) 374

10月22日(日) 16:15 ~ 18:00
B会場(1101)
一般講演 技術経営5(モデル形成と分析)
座長 伊地知 寛博

2B19 製薬業の高研究開発強度要因の構造分析
○永松陽明, 渡辺千仞(東工大社会理工学) 378

2B20 日本製薬業界における中堅企業の成長とその活動
○田上貴士, 渡辺千仞(東工大社会理工学) 382

2B21 産業の成熟・技術進歩・戦略的提携の相互関係分析
○大内紀知, 渡辺千仞(東工大社会理工学) 386

2B22 Theoretical Analysis and Model Construction for Optimal R&D Investment Control
○朱 兵, 渡辺千仞(東工大社会理工学) 390

2B23 Empirical Analysis and Economic Implication for Optimal R&D Investment Control
○朱 兵, 渡辺千仞(東工大社会理工学) 394

2B24 Dynamics among Learning, Assimilation Capacity, and R&D Spillovers
○Behrooz Asgari, 渡辺千仞(東工大社会理工学) 398

2B25 Dynamic Process of Technology Spillover; A Transfer Function Approach
許 光仁, ○渡辺千仞(東工大社会理工学) 402

10月22日(日) 14:45～16:45

C会場(1102)

一般講演 科学・技術政策3(産業とナショナル・イノベーション・システム)
座長 三上喜貴

2C13 日本の製造業における生産性の向上要因の分析—鉄鋼業を中心とした実証分析—

○佐々木幸陽, 渡辺千仞(東工大社会理工学).....406

2C14 わが国の産業技術競争力の国際比較評価分析と競争力強化の方策

○亀岡秋男(北陸先端科学技術大学院大), 木村皓行(科学技術と経済の会), 石井岳, 杉本宏史(北陸先端科学技術大学院大).....410

2C15 イノベーション・システムに関する考察とその展開(第2報)

○原陽一郎(東レ経営研), 亀岡秋男(北陸先端科学技術大学院大), 安部忠彦(富士通総研), 柴田高(東京経済大), 油木清昭(経団連), 玉田俊平太(筑波大), 黒田明生(東レ経営研).....414

2C16 技術革新システムにおける産業・大学・政府間ダイナミズム

○田辺孝二(通産省), 渡辺千仞(東工大社会理工学).....418

2C17 大学改革への原理的アプローチ

○大熊和彦(政策科学研), 林隆之(東大総合), 塚原修一(国立教育研), 小林信一(科技厅・科学技術政策研), 平澤冷(政策研究大学院大学).....422

2C18 研究支援体制のあり方に関する実態調査と考察

○原陽一郎, 黒田明生(東レ経営研), 平澤冷, 丹羽富士雄(政策研究大学院大), 中川威雄(理化学研), 古川勇二(東京都立大), 猪俣吉三(科学技術振興事業団), 高橋勝緒(理化学研), 谷村正満(コーニング・アジア), 丸山瑛一(政策研究大学院大).....426

2C19 国家プロジェクト・マネジメントにおける制約と対応(遺棄化学兵器処理プロジェクト(II))

○横田真(総理府), 前田卓(日本国際問題研究所).....430

10月22日(日) 16:30～17:30

C会場(1102)

一般講演 科学・技術政策4
(科学技術と社会)

座長 綾部広則

2C20 メディアの中のバイオ科学技術—バイオ科学技術の新聞報道に関する研究

○亀井華子, 白楽ロックビル(お茶の水女子大).....434

2C21 ヒトゲノム研究とその応用をめぐる社会的問題

○大山真未(科技厅・科学技術政策研).....438

2C22 科学技術のガバナンスの形成に向けて—「開かれたシステム」の確立

○大熊和彦(政策科学研).....442

2C23 科学技術関連条約等データベースの構築

○三上喜貴(長岡技術科学大経営情報).....446